

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	07	01	02	174070	起業・新事業展開推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		80,415	84,837		4,422
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	17,848	37,281		19,433
	一般財源	62,567	47,556		-15,011

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	～

部重点施策における目標

4 多様な産業の創出と連携を促し、生産性向上による高い付加価値を生み出します

事業開始の背景・経緯

産業振興と経済発展の強化を図るとともに、地域企業の育成と技術力向上等の支援強化を目指し、外部団体の協力を得て総合的に支援する必要があったため。

事業概要

新事業創出基盤施設管理運営《新規》 36,468千円
 起業化支援センター、賃貸工場、ビジネスインキュベータの指定管理業務委託
 市内事業所への総合的な支援 29,943千円
 市内企業及び入居企業に対するコーディネート活動
 生産技術研究開発推進 18,000千円
 岩手大学との産学共同研究、新技術開発のための研究

担当部署	14100000 商工観光部 商工労政	担当課長	伊藤 昌俊
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況

食品加工業や誘致企業などの市内関係者からは、いっそうの関係構築や販路開拓・拡大に向けた取組を教科い
 いただきたいとの要望がある。

事業手法の詳細 1

- 1 新事業創出基盤施設の指定管理【新規】 36,468千円
 起業化支援センター、賃貸工場、ビジネスインキュベータの施設管理について、一般社団法人ビジネスサポ
 ート花巻を指定の上、実施した。
- 2 市内事業所への総合的な支援の実施 29,943千円
 (1)旧起業化支援センター運営事業委託分
 インキュベート事業(入居企業支援、新規創業支援)
 入居企業の必要な外部経営資源等とのマッチングを始めとするコーディネート支援を展
 開し、入居目的に即した企業の自立成長を支援するとともに、各種研究会への参画等によ
 るネットワーク形成とノウハウの蓄積を図り、新規創業を目指す人材の発掘と支援を図る。
 地域企業支援事業
 地域企業における経営課題克服、経営戦略的活動に対し、花巻市制度の効果的な活用や
 産学・産産連携の促進を含めたトータルコーディネート活動を行なう。地域企業の経営資
 源の充実を支援するほか、展示会への出展や企業同行等による幅広いマーケティング活動
 支援や販路開拓等を推進する。
 (2)旧ビジカフェはなまき運営事業委託分
 市内事業所や市内で創業を希望・検討している者に対し、ワンストップでの相談体制を整
 備し、市内事業所が抱えている課題の解決や創業希望者の開業率の向上に向けた事業を展開
 する。
 (3)産業支援アドバイザーの派遣該当分(7.1.2(CODE174010よりシフト))
 専門的な知見を有する者(大学教授や企業OBなど)をアドバイザーに委嘱し、市内事業所
 の課題解決に向けた取り組みを行う。
 従来は、市で業務を行っているが、起業化支援センターのコーディネート活動と組み合わ
 せることで効果を上げたいもの。
- 3 生産技術研究開発の推進 18,000千円
 花巻市起業化支援センター内に設置した「国立大学法人岩手大学附属生産技術研究センター
 (通称:花巻サテライト)」において、岩手大学で保有する様々な技術を活用した研究開発、
 技術普及、技術相談及び技術指導を行い、地域産業の活性化、高度化を推進する。
- 4 その他事務 426千円
 1節 40千円(新事業創出基盤施設運営委員会委員報酬)
 9節 6千円(新事業創出基盤施設運営委員会委員費用弁償)
 11節 275千円(賃貸工場敷地内自動販売機電気料 41、起業化支援センター3Dプリンター修繕 235)
 14節 105千円(SolidWorksリース料)